



村上 茉奈美

大阪大学工学部応用生物工学コース2年

A SEED JAPAN

- # 兵庫
- # 神戸
- # Running
- # お好み焼き
- # レイチェル・カーソン
- # 自然林の再生
- # カンボジア

Today's contents

.自己紹介

2. 目次

3. 広島現地調査報告

4. パワーシフトイベント紹介

5. 私が選ぶ「ヤバい」デンキ

広島現地調査に行ってきました



日程：2018年8月3日～5日

竹原火力発電所、大崎発電所、大串メガソーラー
広島県栽培漁業センター、反対運動経験者へのヒアリング、Iターン住民のレストラン
などなどを訪れ、発電所と地域との関わりやそれが与える影響を探るべき調査を行いました。



発電所が近隣地域に与える影響を学ぶ



「価格」の観点だけでなく

持続可能と言われる「方法」
で発電された電力を選ぶ必要性を伝える。

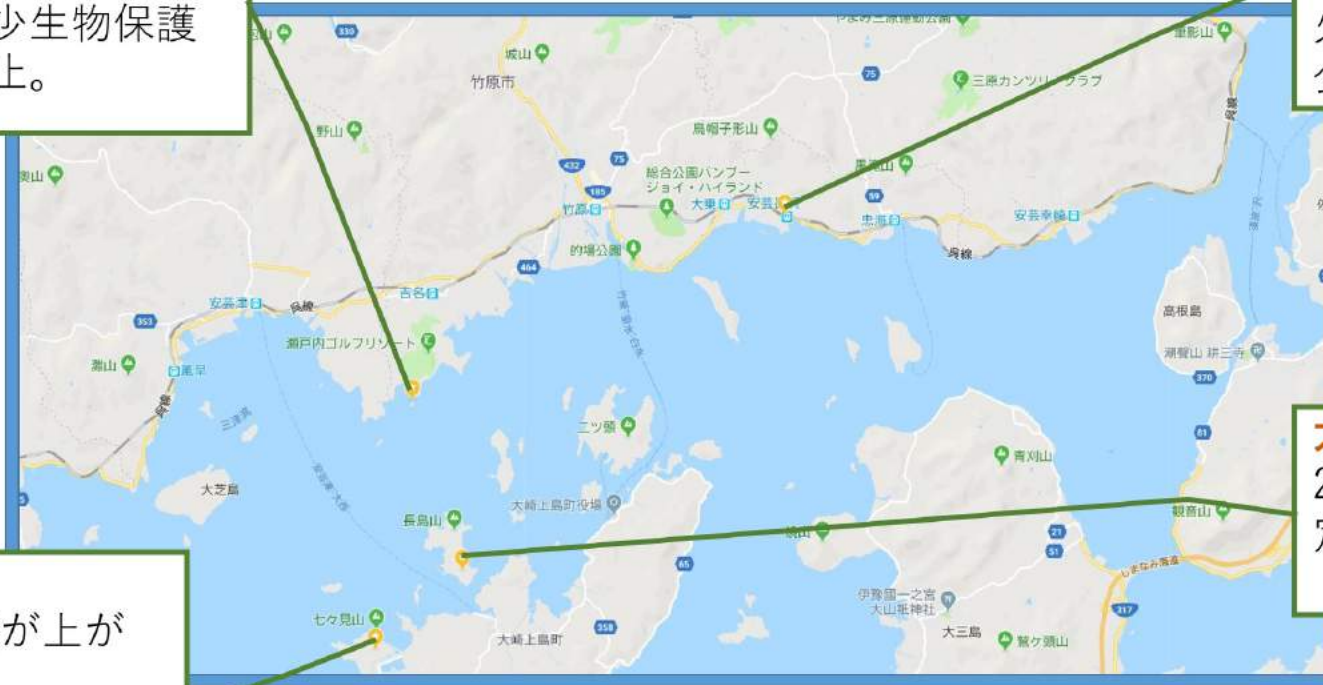
広島県の火力発電所反対運動跡地

竜島発電所

1984年 計画が上がる
反対運動と希少生物保護
のため計画中止。

竹原火力発電所

1967年 1号機稼働開始
定格出力：105万kW
火発開発のトップバッター。
公害が問題となる。



大串

1970年代建設案が上がる。
地元住民の強い反対により
撤退。

大崎発電所

2000年 1号機稼働開始
定格出力:25.9万kW
トラブルで停止中。

広島現地調査で学んだこと

地域に与える 影響

- ・ 公害による**健康**・農作物被害（大気汚染）
- ・ 立ち退き（**住む場所**、**仕事の場**を失う）→プロセスの問題
- ・ 住民間の対峙

生産地と消費地 でのGAP

消費地に住む**環境団体**として…

石炭火力発電は**CO₂**を多く排出することが問題。

しかし生産地で反対運動していた**地域の方**の声は…

立ち退きへの抵抗、**公害**の心配

思うこと…

自分たちの生活

子供の健康

私達の未来は…？

中津川 THE SOLAR BUDOKAN 2018

With パワーシフトキャンペーン

9月22日~23日に岐阜県中津川で行われた必要な電力すべてを太陽光発電で賄うロックフェス。ミニゲームと蠟人形作りのブースを設置。

目の前のソーラーパネルで作られた電力を使うという電力の生産と消費を感じられる場でラフなかたちで再エネへのパワーシフトを知ってもらうことが出来た。



企業・自治体・一般家庭それぞれのパワーシフト例を紹介。一般家庭の例として実家のパワーシフトの紹介やパワーシフトにかける想いを話した。

キーワードは「価格以外の観点でエネルギーをみる」「世論が変われば社会は変わる」

パワーシフトセミナー@神戸・大阪

わたしが選ぶ「ヤバい」デンキ



原材料や生産方法の明らかな「食べ物」・「**エネルギー**」の自給・地域に根ざした「福祉」を地域の暮らしの柱とする生協由来の電力会社。

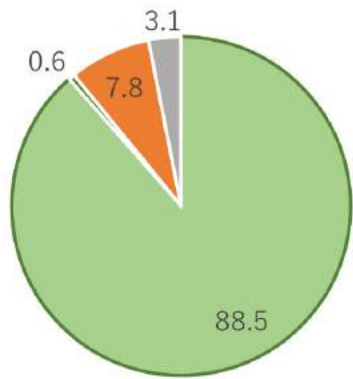
原発のない持続可能な**自然エネルギー100%社会**の実現に向けて市民自らがエネルギーを選択して参加することを目指す。



電力供給先：北海道、東北、東京、中部、関西電力管内の生活クラブ事業所・関連施設・組合員宅

おすすめポイント

再エネ割合の高さ



- バイオマス (FIT)
- バイオマス (FIT) (FIT以外)
- 太陽光
- その他

→原発ゼロ！

価格

M家の例

| | 関西電力 (2017) | 生活クラブ (2018) | 差額 |
|----|----------------|-----------------|--------|
| 7月 | 25,251 | 26,323 | +1,072 |
| 8月 | 28,547 | 28,378 | -169 |
| 9月 | 15,846 | 13,698 | -2,148 |

→ほとんど変わらない！

手続きの簡単さ



変更前に契約している電力会社との解約・メーターの交換は生活クラブエナジーが代行。